

F
R
A
G
I
L
E

R18
ADULT ONLY



夏休みだ〜！

2009年、7月

瑞希、
海行こうよ〜

あ！…

あたしはパス

えー
瑞希行き
たがってた
じゃん

ごめん
水泳部で
やること
あつて

じゃね

…



俺たちはいわゆる
幼馴染って
やつだと思う

高校生にもなれば
自然と距離が
できていた

少年のようだった
瑞希はいつしか
大人びていて

当たり前前の幸福を
享受していた

俺は
そういう当たり前から
逃げるようになっていた









早く、その……

えっち……
しよ……

俺は性欲は
強い方だ

そして瑞希は
俺以上に強かった



あつ……！

冷房！
冷房！



ねえ、
レイジ……

わあってるって……



今冷房
付けっから……

いいから！



学校でもずっと…
んっ…



身体が疼いて
仕方なかったん
だから…



がつつきすぎだろ…

しょうが
ないでしょ…

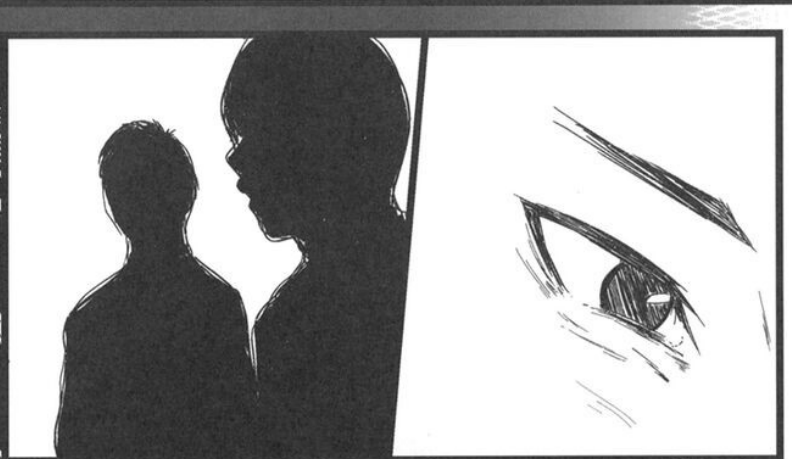
何日もお預け喰らって…



溜まってんの？



…なあ、もういいか？







苦しくっ…ないか？

いーふあら
ふよくひへ



何言っつか…

わっかんね…

よっ！



いっそ壊れてしまえば

楽なのに

スッキリした？

ああ……

覚束ない俺を他所に

えへへ……
……トイレ
貸して……

瑞希は優しく
微笑んだ



懐かしいね…
こうやって二人で
ゲームしたり
えっちしたり…



でももう、みんな
みたいに
上手くやって
いけないから…



気にかけて
貰えるのは
嬉しいよ…



…俺のことは
もういいよ…



なあ、瑞希…



え？
どうしたどうした？



だから今は…

えっちしょ♡

—んだよ…
…それ…

……うっ!!







お願い…
前みたいに…
奥まで…



レイジも
したいでしょ？



久しぶりだし
…ゴムも
用意ねえよ？



きて…



いいよ…
そんなの

瑞希のことが
わからなかった



でもそれは

瑞希も同じ
なんだと
思ってた



未熟な俺たちは
曖昧な言葉しか
持たないから



身体を重ねて
わかった気になるしか
ないんだと思う



ばか……
……!!

ねえ……
キス……
しよ？

そういうのは
しないんじや……

!!

待ってたんだよ...

ずっと.....!

なんで
わかんない
かなあ!

寂しかった
んだから...

瑞希...

ずるいよ...



F
R
A
G
I
L
E

あとがき

この本は「いつもと違うことをしよう」と思って描き始めました。
自分らしさというか、成年向け漫画に本来求められるエンタメ性よりも描きたいものを思い切って表現してみようところからスタートを切ったのですが
蓋を開けてみたら独自の表現なんてものはそんなになく、かなり行き詰りました。
結局いつも通りの表現に頼った部分も多くなり、中途半端さが否めません。

コロナ感染により本来出席すべきだったイベントもキャンセルになり、なんだか締まりの悪い結果でお届けすることになり残念でなりません。
そんななか、こうして手に取っていただき、本作品を少しでも気に入っていただけたら幸いです。

時間もたくさんかかってしまい、上手いできないこともたくさんありましたが、
本作品を描いて良かったです。終わってみればたくさん発見があったと思います。

それではまた、次回の本でも機会があれば何卒よろしくお願いします。

発行誌名 FRAGILE
発行 行人坂廻
発行日 2022年10月21日
連絡 gyouninnzaka.mawaru@gmail.com
印刷 スズトウシャドウ様

※18歳未満の方の購入及び閲覧を禁じます

・無断転載やインターネット上へのアップロードは禁じます。
どうかおやめください。あなたの心無い行為により
ひとりの作家生命を奪うことになります。

F
R
A
G
I
L
E

